

我孫子市消費者の会

お知らせ

2018年7月18日 第44期 No. 4-504

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/

訃 報

新木にお住まいだった大立喜代子さんが、6月17日に旅立たれました。

大立さんは1990年に「我孫子朗読の会」にお入りになり、1993年から、消費者の会に入会されました。その前からお子さんのPTAでのご活躍があり、多くのお友達を誘っていただきました。

消費者の会では、ふれあい工房ができた時から牛乳パックのハガキ作りに参加して、工房の運営協議会の役員も務め、布クラブでの活動も引き受けてくださいました。

持ち前の笑顔で多くの方と仲良くなり、新木のふれあいサロンの代表も務めていらっしゃいました。思いもかけぬ病のため早いご逝去で驚いています。心からご冥福を祈ります。

8月定例会はお休みです

9月定例会

日時 9月3日(月) 13:30~16:00

会場 我孫子南近隣センター 8F 調理室

定例勉強会 「東北を忘れない旅NO.6」から
被爆73周年 我孫子市平和祈念式典

今年も終戦記念日がやってきます。我孫子市では毎年、手賀沼公園で祈念式を行い、アビスタで記念行事を行ないます。

祈念式では、中学生の広島派遣中学生の報告もあり、その後アビスタでは、「いしぶみ」という是枝裕和監督、綾瀬はるか朗読の映画を上映します。別紙に印刷しますので、是非ご参加ください。暑さに負けないように注意して。



沖縄慰霊の日の平和の詩

6月23日の沖縄慰霊の日、テレビが映す、中学生の言葉に釘付けになった方は多かったのではないのでしょうか？

東京新聞に全文が載りましたので、裏面に印刷します。お読みください。

東北を忘れない旅NO.6

8月29日(水)~30日(木)は、前月お知らせし、参加者を募りました。25名で、行ってきます。我孫子北口ふれあい広場、集合時刻は7:50です。

「さようなら原発」あびこ 主催

講演会 「原発を即時ゼロにすれば 日本経済は大発展する」

講師 吉原毅氏(城南信用金庫顧問)

日時 9月15日(土) 14:00~16:00

会場 あびこ南近隣センター 9F ホール

定員 120名

協力券 500円

福島原発事故の時、いち早く東京電力から店舗で使う電気を購入するのをやめ、自然エネルギーを使う電力会社に切り替える施策を講じた方です。

協力券は7105-5292加藤さんへ。

西日本豪雨へお見舞い

西日本を襲った豪雨の被害は、終日テレビが報じていました。「生まれて初めて」「こんな雨が降るなんて」・・・地球がお終いになるのか？と思うほどの被害です。我孫子市の様々な施設で、寄付金の箱を設置しています。お志ある方は是非よろしく。社会福祉課で取りまとめるそうです。

健康食品で被害にあわないために

ーあなたの肝臓は大丈夫？ー

食の安全・監視市民委員会 健康食品調査プロジェクト（代表 神山美智子弁護士）で、小冊子を出しました。その中からいくつかを拾ってみます。

☆人間ドックで見つかる異常のトップは肝臓

健康食品を「薬のように効いて、食品だから安全」と思っていないですか？実は「食品だから効果はなく、薬のように危ない」ものもあります。「肝臓は沈黙の臓器」とも言われ、自覚症状が出たときは遅いと言います。

☆薬物性肝障害の10%は健康食品が原因

国民生活センターは、健康食品を摂取していて「倦怠感」「食欲不振」「発熱」「黄疸」「吐き気・嘔吐」「かゆみ」などの症状が続いた場合は、摂取を止めて速やかに医療機関を受診しましょうとアドバイス。

☆国が認めた健康食品でも被害は起きる

2017年8月の国民生活センターの注意喚起の中には、特定保健用食品の粉末青汁で肝機能障害が起きた事例を報告。目のピント調節をうたう機能性表示食品でも、肝機能障害が起きた事例も十代事故として消費者庁が発表しています。

☆被害にあわないための商品選び4か条

1 特定保健用食品・機能性表示食品以外の健康食品は選ばない。これらは本来機能性を表示することはできない商品です。なにかの効能を期待して摂取することは、百害あって一利なしです

2 特定保健用食品・機能性表示食品でも健康被害が起り得るということを知って、自分にとって本当に必要かを考えましょう。もし利用する場合には効果が出てくる期間（通常1から3ヶ月）試してみて、効果を感じられなかったら速やかにやめること。摂っている間は、常に体調の変化に注意を払い、いつどれだけ摂ったかの記録を付けておくことが肝心です。

3 体調異常を感じたら、すぐ止めて、飲みかけの商品を持って医療機関で診断を受けましょう。

その時同時併用の医薬品もあればそれも持参しましょう。同じ成分を再度摂るとより重症化しやすいので、注意が必要です。

4 特に薬物性肝障害の場合、肝臓に異常が起きていても自覚症状が無いケースが半数以上あり、発見が遅れることがあります。毎年の健康診断は必ず受けましょう。

～ ～ ～ ～ ～

この「お知らせ」では何度も健康食品について取り上げました。効かないということはお伝えしてきましたが、今回は「肝機能障害」が起こることを中心にしてお伝えしました。健康に暮らすには、偏った食生活をしないことです。

水道料金について

朝日新聞7月13日朝刊に「水道 止まらぬ値上げ圧力」（老朽化、かさむ更新費用 人口減で減収）という記事が、一面と四面に載りました。出だしの分を引かせていただきます。

水道料金の値上げが続いている。全国平均の家庭向け料金は2014年から4年連続で過去最高を更新した。一方、老朽化が進み40年の耐用年数を超えた水道管の割合は全国の約15%と10年前の2・5倍。多くの事業者が人口減少による収入減との二重苦に直面し、値上げに踏み切る事業者はさらに増えそうだ。

実は7月の定例会で、会員の原田隆さんが、我孫子市水道事業運営審議会に出席しての報告に、このことが議題としてあったと、話されました。

我孫子市も経営状態が逼迫していて、近い将来値上げを審議してもらうことになる。原田さんは「水道の検診と徴収を今の1ヶ月でなく、周辺自治体と同じように2ヶ月毎にし、せめて人件費を削減することを考えたい」と話されたそうです。

私たちももう少し勉強して会としても考えて行こうということにしています。

～ ～ ～ ～ ～

この夏は暑さも異常なほど、と言われていいます。熱中症にくれぐれも気をつけて！！